

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名

KV-920

会社名：株式会社栗田化学研究所

住所：〒175-0081

東京都板橋区新河岸 2-5-9

担当部門：研究開発 G

TEL：03-3930-5351 FAX：03-3930-5250

使用用途：スクリーン版用感光乳剤

作成：2002 年 10 月 1 日

改正：2016 年 6 月 24 日

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性

危険有害性の分類：GHS 分類基準に該当する

特有の危険有害性

かぶれ・かゆみ等皮膚障害を起こす可能性がある

GHS 分類

物理化学的危険性

火薬類	：分類対象外
可燃性・引火性ガス	：分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	：分類対象外
支燃性・酸化性ガス	：分類対象外
高压ガス	：分類対象外
引火性液体	：区分外
可燃性固体	：分類対象外
自己反応性化学品	：分類対象外
自然発火性液体	：分類対象外
自然発火性固体	：分類対象外
自己発熱性化学品	：分類対象外
水反応可燃性化学品	：分類対象外
酸化性液体	：分類対象外

酸化性固体	: 分類対象外
有機化酸化物	: 分類対象外
金属腐食性物質	: 分類対象外
健康に対する有害性	
急性毒性（経口）	: 区分外
急性毒性（経皮）	: 区分外
急性毒性（気体）	: 分類対象外
急性毒性（蒸気）	: 区分外
急性毒性（粉塵・ミスト）	: 区分外
皮膚腐食性・刺激性	: 区分 3
目に対する重篤な損傷・目刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 区分 1 B
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 1 A
特定標的臓器・全身毒性（単回曝露）	: 分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復曝露）	: 区分 1（肝臓）、区分 2（神経）
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
環境に対する有害性	
水性環境急性有害性	: 分類できない
水性環境慢性有害性	: 分類できない

GHS ラベル要素



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

軽度の皮膚刺激

遺伝性疾患の恐れ

生殖能または胎児への悪影響の恐れ

長期にわたるまたは反復曝露により肝臓の障害、神経の障害の恐れ

注意書き

使用前に SDS、取扱説明書などをよく読むこと

取り扱いの際には、保護具を着用すること
廃棄の際には、国/都道府県/市町村の指示に従うこと

3. 組成・成分情報

物質の特定

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：

含有成分：

成分名	含有率（%）	CAS No.
水	33.6	-
ポリビニルアルコール	6.8	9002-89-5
ポリ酢酸ビニル	32.6	9003-20-7
アクリル酸エステル	24.1	非公開
エタノール	2.9	64-17-5

<付属品>

- ・感光剤：ポリジアゾジフェニールアミン
- ・着色剤：有機顔料

国連分類：なし

国連番号：なし

4. 応急措置

吸入した場合：直ちに多量の水でうがいをして、速やかに医師の処置を受ける。

皮膚についた場合：直ちに水で洗い流した後、石鹸で洗浄する。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼した後、速やかに眼科医の処置を受ける。

飲み込んだ場合：直ちに多量の水を飲み、吐いた後、速やかに医師の処置を受ける。

予想される急性症状及び遅発性症状：情報なし

応急措置をするものの保護：状況に応じて適切な保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項：情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：水、粉末、泡など。

使ってはならない消火剤：情報なし

特有の危険有害性：火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生する恐れがある。

特有の消火方法：多量の水、消火剤で消火する。

消火を行うものの保護 : 消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :

漏出した場所の周辺への関係者以外の立ち入りを制限する。

滑りやすいので転倒などに注意する。

適切な保護具を着用し、漏出物が体内に入らないよう注意する。

環境に対する注意事項 :

可能な限り容器に回収し、漏出した製品が河川等に排出したり、環境への影響を及ぼさないように注意する。

回収・中和 : 少量の場合、ウェス等で拭き取り、密閉容器に回収し、後で廃棄処理する。

多量の場合、流路を土嚢などで堰き止め、バキューム等で回収する。

7. 取り扱い及び保管上の措置

取扱い :

容器を転倒、落下させる等の乱暴な取扱いをしないこと。別に定める保護具を着用し、眼や皮膚・粘膜等に触れないよう作業すること。火気のないところで作業すること。

保管 :

幼児の手の届かない室内の冷暗所に密閉して保管すること。

8. 曝露防止および保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 未設定

設備対策 : 室内の換気を充分に行なう。

保護具 : 保護メガネ、ゴム手袋、防塵マスク 等

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 高粘度乳白色液体

沸点 : — °C

凝固点 : — °C

pH : 6.5

比重 : 約 1.1

10. 安定性及び反応性

引火点 : — °C

発火点 : — °C

爆発限界 : 上限 : — % 下限 : — %

可燃性 : なし (ただし粉末感光剤は可燃物)

発火性 : なし
酸化性 : なし
自己反応性 : なし
粉塵爆発性 : なし
安定性・反応性 :
その他 :

1 1. 有害性情報

急性毒性 : データなし
皮膚刺激性 : 弱い皮膚刺激性を有する。
目への刺激性 : データなし
感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : 遺伝性疾患の恐れがある。
発がん性 : データなし
生殖毒性 : 生殖能または胎児への悪影響の恐れがある。
特定標的臓器／全身毒性（単回曝露） : データなし
特定標的臓器／全身毒性（反復曝露） : 肝臓や神経に悪影響の恐れがある。
吸引性呼吸器有害性 : データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性 : 不明
分解性 : 不明
生物蓄積性 : 不明
土壌中の移動度 : 不明
その他 :

1 3. 廃棄上の注意

排水中には流さず、産業廃棄物として処理する。または焼却設備にて少量ずつ焼却する。

1 4. 輸送上の注意

容器の破損がないことを確認し、落下、転倒、衝突等の乱暴な取扱いは厳禁する。直射日光、蓄熱を避けて輸送を行なう。

国連番号 : なし 国連品名 : なし

1 5. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当

労働安全衛生法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。